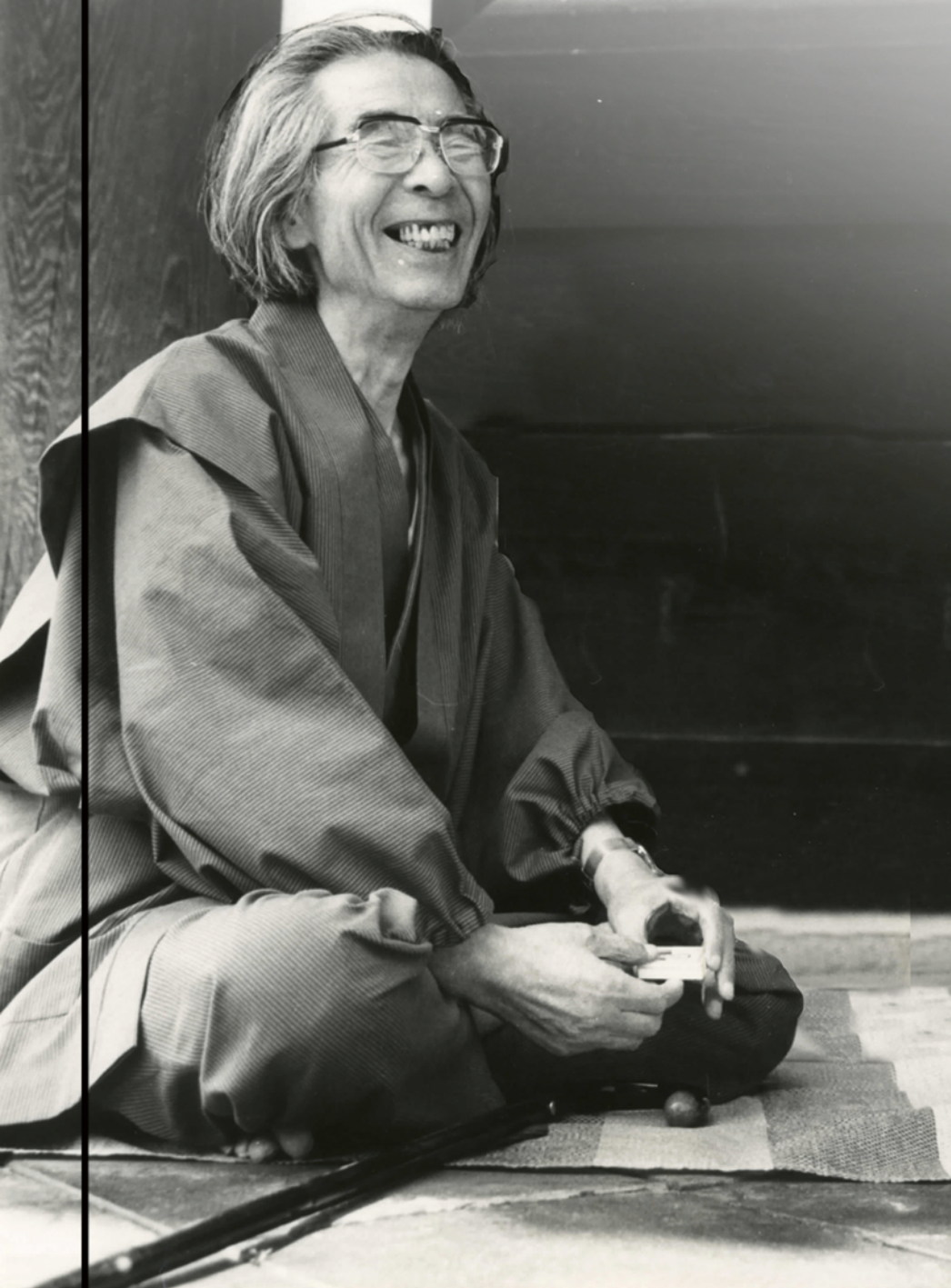




第四一回奈良県芸術祭 参加事業

花岡童話を愛でる集い

朗読 花岡大学さんの童話朗読メンバー



入場無料・申込不要

平成 22 年

10 月 23 日 (土)

午後 1 時 30 分開演 (午後 1 時開場)

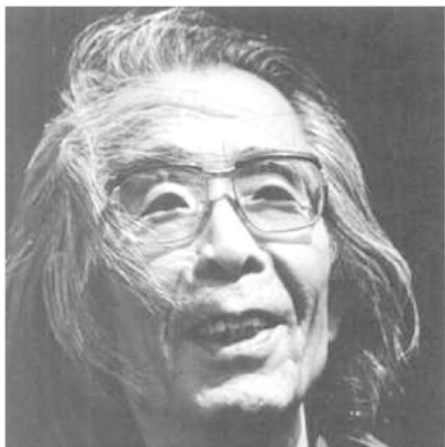
奈良県立図書情報館 1 階交流ホールにて

毎年秋に開催している「花岡童話を愛でる集い」、今年も10月23日(土)午後1時30分から、奈良県立図書情報館 1階交流ホールで開きます。

今年は花岡大学さんの出身地、吉野郡大淀町の小・中学生3人による初々しい朗読、英訳されている花岡作品を奈良市立一条高校外国語科の生徒による英語朗読、そして、この日のために一年間研鑽を積んできた朗読メンバーが多彩な朗読をします。

会場内には「大学さん直筆の原稿」や多くの著作、そして「絵で見る花岡童話」として、花岡作品の代表作「義眼」「百羽のツル」「ぎゅうにゅう駅」「おうむの王さま」「ぼうしっぱいのさくらんぼ」等をテーマとした絵を展示します。

又、大学さんの四男・大詩(たけし)さんに「父の想い出」を語っていただきます。



花岡大学略歴(1909～1988)

1909年奈良県吉野郡大淀町佐名伝の浄迎寺の次男として生まれる。

龍谷大学史学科を卒業。在学中から創作活動を始め、卒業後は郷里で教職に就きながら作家を志し、1938年には岡本良雄らと同人誌「新童話集団」を発刊して創作活動に取り組んだ。

第2次世界大戦後、次々に作品を発表し、1960年に短編集「かたすみの満月」で小川未明文学賞奨励賞、翌1961年に「ゆうやけ学校」で小学館文学賞を受賞。仏教經典に題材を求めた仏教説話を数多く創作した。

一 会場・お問い合わせ先



〒630-8135
奈良市大安寺西1-1000
電話 0742-34-2111 (代)
FAX 0742-34-2777

【交通アクセス】

- 近鉄奈良駅より
奈良交通バス停(8番のりば)から「県立図書情報館行き(22系統)」に
乗車し、終点。所要時間約20分。
- JR奈良駅より
奈良交通バス停(10番のりば)から「県立図書情報館行き(22系統)」に
乗車し、終点。所要時間約15分。

- 近鉄新大宮駅より
駅南口バス停から「四条大路南町行き(8系統)」に乗車し、
県立図書情報館西口下車。徒歩5分。所要時間約15分。
- 自家用車利用
国道24号線の柏木町交差点を東に折れ、1つ目の信号を左折。
約700メートル先の左手側。
駐車スペース：普通車311台。
1時間までは無料、それ以降は1時間毎に100円。

